

# みつくら

令和 7年 5月15日 第434号  
発行 大瀬川活性化会議  
編集 「みつくら」編集委員会  
花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2  
大瀬川振興センター 電話45-6472

“お～い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”

## 令和7年度の市政懇談会が開催される

4月15日に大瀬川振興センターで市政懇談会が開催され、上田東一市長はじめ佐藤教育長、市の各部長、支所担当部所の15名と地区民21名が懇談した。

進行は第八区長の菅原昭悦さんが担当し、始めに上田東一市長から花巻市の基幹産業である農業の施策についての説明があった。続いて昨年のテーマとした「獣害対策」の具体的な進行状況について担当部所から説明があり、昨年度から有害鳥獣対策アドバイザーを2名体制にして葛丸川には2台のAIカメラを設置した。また、熊の通り道になっている葛丸川や薬師堂川の草や雑木を無くして見通しを良くしたことや、熊、イノシシ、鹿の捕獲頭数も提示された。地区民からは「市の補助で電気柵を数多く設置することができ大変助かりました。今後バッテリーや電線等の消耗品にも補助を考えて頂きたい」との意見もあった。

次に、こちら側から予め要望していた市道旧大瀬川線の拡幅工事について市側から説明があり、「約2Kmのうち半分近くの測量が終わっている。今後も継続して進めていきます。また、基盤整備とも調整が必要なので順次進めていきますので協力をお願いしたい」と説明があった。

続いて、小学校の統合について市の教育委員会から、「現状は少子化でまもなく複式学級が予想される学校があり各校のPTAでは統合もやむなしとの結論に至っている」と説明があった。かつて大瀬川でも昭和55年に現在の石鳥谷小学校に統合され、地域の教育環境が変化したことにより地域力の低下につながることへの懸念が意見として出された。

## 第一老人クラブが総会

4月16日に第一老人クラブ（熊谷政男会長）では、令和6年度定期総会を開催した。開催前に、たんぼぼの会と協賛で花巻市ふれあい出前講座を活用し、八重畑在中の川村はつ子さんを講師に呼んで民謡と昭和歌謡曲14曲をみんなで歌った。

休憩を挟んで総会に入り、25名の出席で総会成立が宣言

され、議長に熊谷記彦さんを選出して役員改選を含む4議案が出された。

事業報告では、研修旅行について幾度も検討したが経費の問題と会員の高齢化で実施できなかったことや「単位クラブ対抗ボッチャ大会」で練習に励み念願の上位入賞を果たしたことが報告された。会費決定では、正会員64名と準会員23名で昨年度より4名の減の報告があった。7年度は、教養講座（くずまる大学）・各種スポーツ大会・奉仕活動のほかに、「脳トレデー」を制定して楽しみながら脳の活性化を図る行事を考えたいとの計画案が示された。

最後に役員改選の議案が出され、満場一致の拍手で可決され、お弁当とお茶を頂き終了となった。

## 安協大瀬川分会が総会

交通安全協会大瀬川分会（板垣吉彦会長）では、4月19日に大瀬川振興センターで来賓、代議員、役員を含めた23名で令和6年度の代議員による通常総会を開催した。来賓には、佐藤健交通安全協会石鳥谷支会長、石鳥谷交番から菅原一弘巡査部長、大瀬川活性化会議から畠山勝敏副会長、菅原房子交通指導員が出席した。

開会后、最初に板垣真裕美さんと一緒に「岩手県交通安全憲章」を全員で唱和し、来賓挨拶のあと代議員25名中本人出席13名委任状7名の報告がされ、熊谷賢良さんを議長に選出し議事に入った。事業報告では、街頭活動や飲酒運転撲滅全戸訪問の他に大瀬川活性化会議の公募事業交付金を活用した交通安全標語塔の改修などの決算で409,406円の支出報告があった。続いて、令和7年度の事業計画案では地区民が交通安全思想の高揚に務めた7つの目標を掲げ270,000円の予算を含めた議案が満場一致で可決された。

## 大瀬川中央長寿会が総会と観桜会開催

大瀬川中央長寿会（会長菅原得之会長）は、4月20日に大瀬川振興センターで令和7年度の通常総会を18名が出席して開催した。

開会后、菅原得之会長が体調不良のために板垣幸夫副会長が挨拶された。議長には板垣正博さんと選出して4件の議案を審議した。令和6年度の事業報告では石鳥谷支部への各種スポーツ大会へ参加や大瀬川振興センターの生垣剪定や草取り、恒例の芋の子会を通常通りに開催したことや大瀬川活性化会議のIMOラボやくずまる大学への協力などが報告された。しかし、新年会は年末・年始に不幸が続いた為にやむなく中止したことなどが報告された。令和7年度については会員の増員に注力していくことを第1に挙げて事業を進めていくことや、その他各種団体とも協力して事業を進めることに決めた。

今年度は役員の改選があり、会長に板垣正博さんを選出して4件の議案を賛成多数で可決した。開会后は、ちょうど桜が満開の見頃を迎えた中で久しぶりに観桜会を行い、賑やかに話が弾み懇親を深めた。

## 大瀬川体育協会で代議員会が開催される

大瀬川体育協会（熊谷俊哉会長）は、4月20日に代議員（総会）を大瀬川振興センターで代議員会を開催し、代議員22名中、本人出席10名、委任状9名が出席した。

議長に熊谷純一さんを選出し、役員改選を含めた4つの議案が提出され議事に入った。

事業報告では、4回の理事会開催のほか、第78回となる地区民運動会の開催や第30回石鳥谷ソフトボール大会で準優勝、第51回石鳥谷9人制バレーボール大会男子の部での優勝等の報告があった。監査報告のあと満場一致で可決された。

続いて、令和7年度の会費徴収案と事業計画案、予算案が上程された。その中で、石鳥谷地区で大瀬川が最初に始めた地区民運動会も現代に合った内容や進行を考慮して頂きたいとの意見が出て、新執行部へ引き継ぎ検討したいと返答があり満場一致で可決された。

役員改選では、副会長2名体制を3名体制に変更し承認された。最後に、地区民運動会は6月8日（日）を予定し、種目、進行については、次回代議員会で協議することで終了した。

## 葛丸の農村環境を守る会が総会

葛丸の農村環境を守る会（板垣幸夫会長、構成員230世帯）の運営委員会総会は4月23日に大瀬川振興センターで行われた。板垣幸夫会長は「令和6年度は、第三期五ヶ年計画の初年度に当たり、皆様のご協力を頂いてほぼ計画通り事業を行うことが出来ました。本日は、皆さんからご意見やご提言を頂きまして今後の運営に当たりたいと考えております」と挨拶した。

令和6年度の事業報告では、約2730万円の事業決算が満場の拍手で承認された。主な事業は、4ヶ所のU字溝布設工事に約800万円、畦畔や大排の草刈りに1105万円、農業施設の修理に約250万円、環境活動に約110万円、その他に465万円の決算であった。

この中で葛丸の農村環境を守る会の活動内容は、草刈りと農業施設修理、U字溝布設工事を除いて何があるかというと、桜並木害虫防除（5ヶ所）、農村公園草刈り（お茶の提供）、ゴミ拾い（お茶の提供）、親子環境学習会、在来魚放流（ヤマメ稚魚）、花壇植栽（3ヶ所）、やまなし園保全、自生花菖蒲園草刈りなどの活動をしている。

## 天満宮の清掃を行う

第一老人クラブ（熊谷幸夫会長）は、4月19日に春の奉仕活動として、春祭りが行われる前に九区2・3班の会員15名で天満宮の境内と外廻りの清掃を行った。

前夜が風雨だったため、落ち葉は数カ所に集め、畠山正さんに後日処理をお願いし、境内の草取りも同時に行った。

## みつくら

令和 7年 5月15日 第434号  
発行 大瀬川活性化会議  
編集 「みつくら」編集委員会  
花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2  
大瀬川振興センター 電話45-6472

“お～い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”

## 農事組合法人大瀬川が総会

4月27日に農事組合法人大瀬川（菅原清昇代表）の第11期通常総会が大瀬川振興センターで行われた。  
開会の後、菅原清昇代表の挨拶で「令和6年度の麦の交付金の減少により、未だにない決算となったことを組合員各位にお詫びしたい。転作作物に特化した経営体質の再編を検討しなければならぬことを痛感した。この欠損をいち早く解消すべく各位のご協力、ご支援を願いたい」とあった。続いて、出席数の報告があり113名の組合員の中、本人出席16名、書面議決81名で総会成立の報告があった。議長には、菅原新一郎さんが選出され、議事録署名人と書記の任命があり議事に入った。

最初に第11期の事業報告と収支決算、当期末処分決算処理（案）と監査報告が出された。質疑では、水田活用の直接払交付金が4,000万円も減額となった経緯や要因は何か、短期借入金が入上り上限額を超えているのがなぜかなどについての質問があり採決の結果、賛成多数で議決された。

次に、第12期の事業計画及び予算の案が上程され質疑では、主食米の販売方法のあり方や超過債務から早期脱却するための経営のあり方についての意見があり、採決の結果賛成多数で議決された。

最後に、令和7年度借入金限度額と取引金融機関の決定と新規組合員加入の案が上程されどちらも賛成多数により決定された。

## 春祭と火防祭の神事が行われる

4月29日に天満宮と山祇神社で氏神さまへ今年の安泰を願う春祭と火災が出ないことを願う神事が役員、総代が出席して大瀬川神楽の音色の中、直町宮司が祝詞を捧げ祈願を行った。山祇神社では、花巻市消防団第13分団第1・2部の消防車にも無火災と無事故の清祓を行い玉串を捧げた。

最後に、直町宮司からは「今年の気候がおかしいので案じています。災いのないことを御神さまにお祈りしました」とお話しがあった。

## 交通安全祈願祭を行う

地域の交通安全を願って4月29日に交通安全協会大瀬川分会（板垣吉彦会長）の役員で、直町宮司の祝詞のもと山祇神社で交通安全祈願祭を行った。

## 人 事（敬称略）

大瀬川第一老人クラブ  
会 長 熊谷幸夫（新）  
副会長 高橋雅徳（新）熊谷記彦（新）  
大瀬川中央長寿会  
会 長 板垣正博（新）  
副会長 板垣幸夫（再）板垣 公（新）  
あじさいの会  
会 長 板垣福子（再）  
副会長 畠山喜代子（再）板垣幸子（再）  
大瀬川体育協会  
会 長 板垣雄一（新）  
副会長 菅原一禎（新）菅原 博（新）藤原美輝（再）

## 葛丸ダム駐車場で車両火災

4月24日午前7時30分頃に、葛丸ダム駐車場で乗用車が全焼する火災が発生した。13分団第1・2部にも出動命令が出され現場に到着したが、車両は燃え尽きており8時37分に鎮火し解散となっている。花巻警察署に行方不明の110番通報があり、署員が捜索中に燃えている車両を発見したという。花巻署では出火原因を調査中との新聞記事があった。

今回山林などへの延焼は免れたものの、残念ながら当地区の無火災記録が904日で途切れ、4月25日から仕切り直しとなった。

地域の皆様も火の元にはくれぐれも気を付けましょう。

## 山火事防止の啓発に協力

平成9年5月2日に発生した山火事は、大瀬川から片寄にかけて304ヘクタールを焼失し、このことを受けて大瀬川・片寄地区山火事予防協議会が発足した。構成団体は花巻市や消防関係者・紫波町の森林組合関係機関や林道愛護組合等の12団体で構成され、大瀬川活性化会議も協力している。

活動は毎年山火事防止強化月間として4月下旬から5月上旬までの15日間で、市道葛丸線と市道高井沢線の交差点と堤田竈の北側の入口の2か所で、4月25日に菅原敏幸さんと菅原教雄さんが、5月1日に菅原昭悦さんと板垣公さんがそれぞれ2名体制で火を使わないよう注意喚起チラシを入山者に手渡ししながら呼びかけを行った。

今年2月には大船渡や陸前高田で山林火災が発生し、大船渡市では平成以降で最大の3,300ヘクタールを焼失し、人や建物にも甚大な被害が及んだ大惨事となったほか、全国でも山林火災が相次いだ。今後もこの山火事防止強化月間の継続と、火の取り扱いに対するひとりひとりの心掛けが必要だ。

## 3会場で作業安全研修会

葛丸の農村環境を守る会の組織は、広域協定を締結している農地・水団体であるために、下部組織として葛丸の農村環境を守る会第7区集落（菅原清昇会長）、葛丸の農村環境を守る会第8区集落（板垣正博会長）、葛丸の農村環境を守る会第15区集落（関村忠志会長）の3組織がある。

この3団体の集落組織で、5月2日から3日間にわたって「作業安全研修」がそれぞれの会場で行われた。内容は「草刈り作業の安全について」のビデオ研修であった。いずれの会場もビデオ操作は板垣公さんが担った。全国的に農地・水団体に於ける事故で最も多いのは、草刈り作業中の怪我であることから、広域組織である葛丸の農村環境を守る会でも安全研修が義務付けられている。この研修には3会場で合わせて50名が受講した。

## 訃 報

上朴田家の藤原玉子さんは、4月16日に90歳で亡くなりました。あのほど朗らかで、皆に親しまれた藤原さんが亡くなったとは、未だに信じられません。9区公民館で何の集まりがあるときでも、藤原さんの声が聞こえていたのに残念でなりません。いつも人を「おもせがらあべじゃ」の一声で誘い、多くの方々に愛されました。合うたびに仲良しの菅原文子さん（茶畑）、菅原恵子さん（茶畑竈）、畠山チョミさん（天神）、畠山ユリ子さん（前畑）たちとよく旅行に出かけたことが楽しかったと話していました。

藤原さんは九区のボランティア団体「たんぼぼの会」の創立者で、大瀬川社会福祉協議会長を担われた以後も、多くの活動で大瀬川に功績を残された方でした。その功績で藤原さんは、石鳥谷町社会福祉協議会長表彰や、県社会福祉協議会長表彰を授かりました。会合の余興では、得意の踊りで皆を魅了し、藤原さんがふるまわれた串団子の味は今でも忘れられません。大瀬川の皆さんから親しまれ、愛されました藤原さんに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 熊出没に注意

4月に入ってから花巻市内各地域で熊出没が相次いでいる。花巻市からのLINE情報から抜粋すると、4月6日8時半頃、江曾4地割の出没を皮切りに、15日は10時頃北寺林3地割と4地割、20日には16時頃に小森林2地割で、28日は10時頃に北寺林11地割で、11時半頃に中寺林7地割、4月30日は11頃に南寺林に出没している。

一方4月28日は好地7地割（石鳥谷小学校敷地）に、4月30日の20時頃に好地9地割に出没の情報があつた。これらの情報から2頭の個体が別々に行動しており、日中も堂々と徘徊していると推測される。このほか、新堀や八重畑にも出没報告があるが、当大瀬川地区での出没報告はまだないようだ。熊を目撃したら、地域住民の安全のためにも速やかに警察や市役所に通報するようお願いしたい。